

緑のボランティア通信

2020.9.20

No.67

まちに緑を増やそう!

「思い出記念樹～樹繫～」

人生の節目となる記念日のお祝いとして、また、みどり豊かなまちになるようお願いを込めて記念樹を育ててみませんか。対象の記念日を迎えられた方に苗木を無料で差し上げています。この「思い出記念樹 樹繫」は皆さんの記念日のお祝いとして記念樹を育て、まちに緑が増えていくという事業で、既に 26,000 本以上の苗木を配布してきました。

対象の記念を迎えられた方は是非ご応募ください。

対象の記念

出生・保育園・幼稚園入園・小学校入学・成人・結婚・銅婚・銀婚・金婚・賀寿（還暦、古希、喜寿、米寿、卒寿、白寿）、新市民、新築

苗木の種類

ツバキ・ツツジ・シャクナゲ・キンモクセイ・ジンチョウゲ・ライラック・アジサイ・モッコウバラ・サルスベリ・ハナミズキ・ナンテン・ガジュマル・ゴールドクレスト・パキラ・ベンジャミン・ドラセナ ※花色は指定できません

申込方法

区役所などで配布中のチラシのハガキ部分に記入し、切手を貼って送付ください。チラシは当協会ホームページからもダウンロードできます。（記念日を起算日として1年以内に1回）※川崎市内在住の方に限ります

配布方法と時期

4月から9月に受付けたものは10月中に、10月から翌年3月に受付けたものは5月中にご自宅へ配送します。

植える場所がない・・・という方も大丈夫！

ガジュマル、ゴールドクレスト、パキラ、ベンジャミン、ドラセナは鉢植え観賞に適しています

2019年一番選ばれた樹種ランキング

1位「ライラック」 2位「ベンジャミン」 3位「パキラ」

2019年多かった記念ランキング

1位「賀寿」 2位「入学」 3位「出生」

申込頂いた方の声

「昨年いただいた記念樹のツツジがみごとに咲きました。思わずニコリです」



かわさき緑のイメージキャラクター
緑の妖精 グリンピー

目次

まちに緑を増やそう!「思い出記念樹～樹繫～」	1
開催報告・お知らせ	2
活動団体訪問・自己紹介コーナー	3
flowerbed	4

「こども黄緑クラブ夏編」を開催しました

楽しみながら自然に親しみ、川崎の緑を守り育てるこどもたちとその保護者を応援する目的で開催している「こども黄緑クラブ」。今年も夏編は「セミのぬけがら調査」をテーマに開催しました。

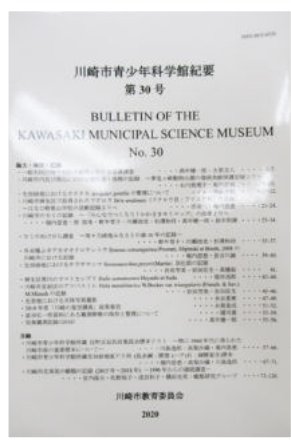
今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を半減した2コースを開催し、また、開催内容も例年と一部変更する等の対策を行いました。残念ながら悪天候により両コースとも初回が中止になってしまいましたが、それでも両コース延52名の参加者のおかげで、今年もぬけがら調査や羽化観察会を行うことができました。



当協会の「セミのぬけがら調査」が かわさき宙と緑の科学館の紀要に掲載されました

当協会では等々力緑地でセミのぬけがら調査を約10年間にわたり行ってきました。また、去年は「かわさき宙と緑の科学館（生田緑地）」と共に市内各区の緑地でも調査を行いました。その調査結果が同科学館の紀要30号（2020年3月31日発行）に掲載されました。冊子は川崎市立図書館にて閲覧できますので是非ご覧ください。なお、同科学館のホームページでもダウンロードもできます（トップページ→研究資料）。

かわさき宙と緑の科学館HP (<https://www.nature-kawasaki.jp/>)



紀要



等々力緑地で収集したぬけがらが、科学館で標本になりました。

令和2年度「交流事業」の開催中止について

開催を予定しておりました「交流事業」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、川崎市と協議をした結果、今年度の開催は中止させていただきます。なお、代替えとして、当協会と「緑の活動団体」の交流を目的に、皆様の活動場所へ当協会が現地訪問に伺います。また、その様子を冊子等にて皆様へお知らせする紙面での交流も企画しております。

黒川里楽塾 (2013年設立)

活動場所 黒川明坪緑の保全地域 (麻生区黒川字明坪2171-1)
交通案内 小田急線多摩線「黒川駅」より 徒歩30分



当会は平成23年4月より2年間、地元農業者の皆さんが講師を務めた里山農業ボランティア育成研修会「里山塾」(川崎市都市農業振興センター農地課主催)の修了生が研修地において活動を継続し、今日に至っています。



当地は市の最北西部に位置し、多摩市・町田市の都県境に接する1.2haの丘陵です。多摩川の支流三沢川の源流域、水源涵養林であり、貴重な自然の残る里山そのものです。四季折々の里山風景に魅せられ、里山の恵みに感謝し移りかわる景観を楽しみつつ、雑木林の再生保全と農薬ゼロの自然農法を実践しています。

春先の竹林管理から始まり、復元した畑での野菜づくり、雑草取りと林床の下草刈りの夏、秋を経て、冬落葉の堆肥づくりと一巡して翌春を迎えます。地元農家さんとは研修以来の交流があり、学びの場でもあります。

目指すは、健康で、命あふれる里山の復活。かつての生き生きとした黒川の里山を取戻すため活動は続きます。活動日は毎週木曜日の午前中。皆様、黒川来訪の際には足を伸ばして、是非ご来山下さい(当地は明大農場の更に奥です)。(小穴 誠)



子母口南町内会 (2014年設立)

活動場所 尻手黒川道路子母口歩道橋下花壇 (高津区子母口833)
交通案内 JR南武線「武蔵新城駅」より市営バス「子母口住宅」下車、徒歩2分

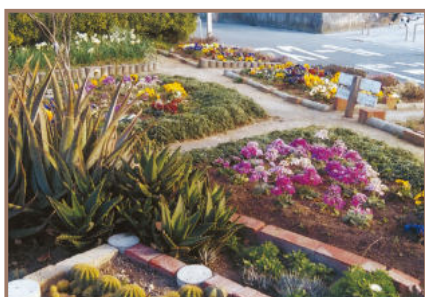


子母口南町内会美化部は花壇作りを目的に平成26年に発足しました。今は綺麗な花壇になっていますが、当初は歩道橋下が不法投棄場所になっており故障した自転車や家電など、ゴミの山でした。市のご協力によりゴミの山を一掃し綺麗に整地していただき、私達で砂利を除いたり黒土を入れたりして何とか花壇らしくなってきました。しかし、まだ水の問題があります。花壇近くには水道蛇口が無く隣接する子母口旭田公園の水飲み場から長い距離水を運ばなくてははいけません。そこで花壇の一角に歩道橋に降った雨を溜める大きなポリバケツを2カ所設置しました。これで雨の多い時期は十分水やりが出来るようになりましたが、雨の少ない時期は公園から60mの長いホースで水やりをしています。



このようにして私達の花壇も6年が経ちます。その間町内会の役員や理事さんみんなで力を合わせて花壇を少しずつ美しくしてきました。近くには

小学校や中学校があり通りかかった子どもたちから「花壇のお花が綺麗だね」とか「お花かわいい」等と声をかけられるととても癒され「ああ、やっていて良かったな」と思います。これからも出来る限り美しい花壇作りを続けていきたいと思っています。(中島 和夫)



Autumn

いつも見慣れている公園の花壇、そんな花壇の花を紹介します。

ワンポイント

水のあげ方について③ 夏季編

以前にも水のあげ方について取り上げましたが、今回は夏季の水のあげ方です。
 水やりは、暑い時間は避け、朝早くや夕方あげましょう。
 そして、水やりをホースで行う場合、最初に熱湯が出るがあるので、しばらく出して冷たくなってから撒いて下さい。
 また、ホースの先から直接あげるのではなく、先端にシャワーノズルをつけて、たっぷりあげましょう。



No.21

リナリア(ヒメキンギョソウ) * 一年草・多年草

*開花期 12月～6月
 *花言葉 この恋に気づいて・幻想



一年草のヒメキンギョソウ・多年草のリナリア・プルプレアがあり這性タイプのリナリア・リップルストーンなども店頭に出回っています。

ヒメキンギョソウは草丈20cm～30cm、プルプレアは80cm程度で販売されます。

日当たりを好み、扱いやすい品種だと思います。色は赤・白・黄色・ピンク・薄い紫・濃い紫などです。

こぼれ種でも増えます。花は小さいですが、長く楽しめると思います。



No.22

アグロステンマ(ムギナデシコ) * 一年草

*開花期 5月～6月
 *花言葉 育ちの良さ・自然を好む



開花期は春過ぎですが、植付時期は10月からです。

花壇や、お庭に直接植えると自然な感じが、とても良いと思います。

高さは80cm以上になります。成長すると倒れやすくなるので、小さいうちに摘心してあげると、株元がしっかりします。

もしくは朝顔の支柱のようなもので、支えてあげると良いでしょう。花の色は白・ピンク色です。

初心者でも育てやすい品種です。



(株) 泉樹園、手塚賀久

公共の花壇を対象に誰もが知っているポピュラーな花を再認識していただくコーナーです。
 このコーナーのご意見、ご要望をお寄せください。ぜひ参考にさせていただきます。

発行・編集

(公財)川崎市公園緑地協会 緑の推進支援課

〒211-0052 川崎市中原区等々力 3-12
 電話 044(711)6631 FAX 044(722)8410
<http://www.kawasaki-green.or.jp>